

参考資料 3
(審議会意見)

浜田市総合振興計画等に係る審議会意見書 【将来像案について】

No.	案1	案2	案3	提案	意見
1			○		将来像について3つの案で言えば案3がよいと思います。
2		△	○		この中では案3がいいと思うが、委員の意見は概ね出たので調整願います。
3	○	○	○		あまり高飛車な表現でなくていいと思うが、修正案を調整してください。
4	○	○	○		いずれの案もいいと思います。
5			○		審議会で「中核都市」の説明はあったが“中核”とは何か。違和感がある。その意味から「第3案」を選択します。
6	○				案1を基に、案3の市民憲章のフレーズも入れるなど、各案を組み合わせる修正案を示してはどうでしょうか。
7			○		「将来像」については、案3が良いと思う。サブ表現の「温かい人情」「人の絆」は大切にしたい。また、スローガ的に訴え続けることで、人々に浸透する側面があると思う。
8			○		私個人的には案3が良いと思います。私自身、出身は九州の大分県で、浜田市で生まれ育ったわけではありませんが、平成5年より浜田市旭町でお世話になっています。やはり、この地域で一番誇れるのは案3のテーマそのものだと思います。
9			○		聞きやすいものが多いと思います。
10			○		
11	○				将来像の案については(案1)で良いと思います。
12	○				案1が良いと思います。
13			○		資料1は、案3が、私は良いのではと思います。浜田市民憲章からみても、案3が、こころに響くと思いました。
14	△	○			案1「住みたい 住んでよかった 魅力あふれる元気なまち 浜田 ～島根県西部の発展をリードする中核都市～」他市の方から見た場合、おこがましい感があるので、案2を支持します。
15	○	○	○		どれも良いと思います。
16	△	△	○		将来像については、案3に賛成します。 ～豊かな自然、温かい人情、人の絆を大切にすま～ 案1、案2であれば、住んでよかったという表現を削除した「住みたい魅力あふれる元気なまち浜田」としたほうが良いと思います。
17			△	○	青い海 緑の大地 人が輝き文化のかおるまち ～豊かな自然と温かい人情、人の絆を大切にすま～
18		○	○		「住みたいまち浜田」だけでもいいと思います。思いでは、“市内外の皆さんが「浜田でよかった」と思うことができる、豊かな自然や温かい人情、人の絆を大切にすまを指します。”とし、案3の「人情」「人の絆」を入れてほしいと思います。
19			○		人情や絆を大切にすることも重要だと思います。
20	△	△	△	○	～住みたい 住んでよかった町を目指して～ 人の絆を大切にし 多彩な豊かな自然・資源と共に繁栄し 島根県西部の発展をリードする浜田市
21				○	「住みたい」「住みたくなる」はいいと思うが、できるだけシンプルで短いものが多い。「希望・夢の持てるまち」、もいい。
22	△	△		○	案(1)(2)で使われている「魅力あふれる」という形容詞は、前後の関係で、この言葉だけ「よそ行き」の表現に聞こえます。地域資源の豊かさや住民の人の良さなどを表現しているのだと想像しますが、せいぜい「魅力いっぱい」とか「お宝いっぱい」など、前後と釣り合いのとれた平易な言葉がここには合うと思います。折衷として、「住みたい 住んでよかった お宝いっぱいの元気なまち 浜田(副題なし)」を提案します。
23	○				案1を推奨します。『魅力あふれる元気なまち 浜田』というフレーズは浜田市を象徴する良いフレーズだという印象を受けます。会議でもお伝えしましたが、前半の『住みたい 住んでよかった』というフレーズが定住(社会増)の促進を意識しすぎている感が否めません。社会減の抑制(市民への働きかけ)として弱い気がします。サブタイトルは浜田市の立ち位置を明確に表しており良いと思います。
合計	11	9	16	4	